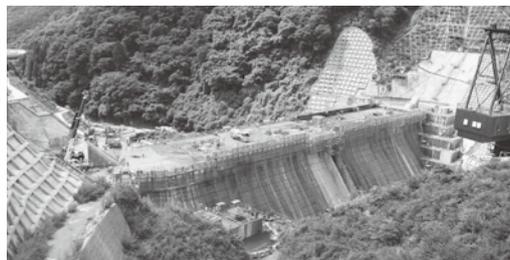


若槻地区周辺道路等の工事進捗について



工事中の浅川ダム

10月8日(火)の区長部会議の冒頭に若槻地区周辺の道路、ダム等の工事の進捗について県の担当者から説明がありましたので概略をお伝えします。

事業(箇所)名	完成予定・進捗状況
県道長野豊野線 (市立長野高校北側)	東長野病院南入口交差点付近を今年度工事予定(交差点改良工事を含む)
広域農道豊野幹線 (吉・宇佐美沢付近～豊野町蟹沢)	今年度は宇佐美沢橋梁の橋台、橋脚等の工事を予定 平成28年度の全線開通を目指して事業進捗中
都市計画道路北部幹線 (徳間～古里小学校前)	平成29年度開通を目指して事業進捗中
三才若槻北部線道路改良事業 (田子・長野荒瀬原線～三才・長野豊野線)	平成26年度開通を目指して事業進捗中
浅川ダム	今年度末までに、ダム高53mのうち43.5mの高さまでコンクリート打設予定 平成28年度の完成目指して事業進捗中
田子川砂防事業	平成28年度の完成目指して事業進捗中
(仮称)北部地域スポーツ・レクリエーションパーク	今年度末に完成予定

その他詳細は各区長さんにお問い合わせください。

(区長部)

"ふるさと若槻"史跡伝承事業 講演会(第2回)

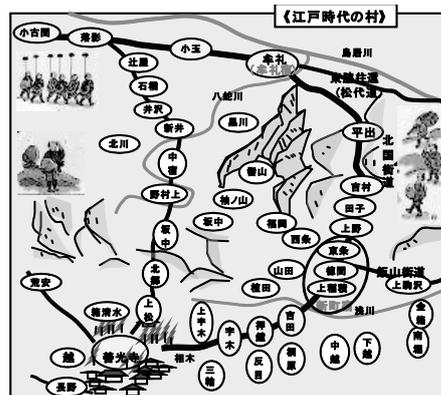


北国街道「わかつきの村々の歴史を知ろう」

日時：12月1日(日) 13時～16時30分(受付：12時30分)

会場：若槻コミュニティセンター 大会議室(2F) 主催：「コミュニティわかつき」区長部

北国街道は、善光寺への参拝、佐渡の金を江戸に運ぶ、大名の参勤交代という3つの役割を持つ重要な街道でした。善光寺から一つ目の宿場が新町宿で、稲田(稲積)、徳間、東条が交替で運営していました。更に、その道は上野、田中、田子、吉村を経て、次の牟礼宿(飯綱町)へと続いていました。北国街道沿いにあった"わかつきの村々"に伝わるエピソードや残された史跡などについて、ご講演いただきます。



「信濃国全圖」(江戸末期)から抜粋・編集

講演1 「北国街道・新町宿の盛衰」
金子 弘氏 (若槻郷土史研究会会長)

講演2 「身近な史跡とのふれあい」
桜井峰治氏 (長野郷土史研究会会員)

第3回若槻郷土史研究会開催

- 日時 11月17日(日) 13時30分～
- 場所 若槻コミュニティセンター大会議室
- 会員による研究発表
 - 「江戸時代から受け継がれている子ども七夕さん、天神さん(檀田)」
柄沢 昌夫(檀田)
 - 「田子の船地藏信仰」 八田 勝行(田子)
 - 「昭和16年長野盆地北部を襲った長沼地震」
山上 茂司(若槻団地)
今井 喜雄(徳間)
徳永 春雄(田中)

4. 資料代 100円(ただし会員を除く)

お問合せ
若槻郷土史研究会
会長 金子 弘
Tel244-7566

